

1. 教育目標

すべての領域の医師や医療従事者が、科学的かつ臨床に即した臨床研究を実施するために、基本的な臨床疫学や生物統計学、その他の関連する学問領域の知識に加え、必要な技能と求められる態度を身につける。その結果、専門領域や職種を問わず、患者のアウトカムを改善することに繋がる臨床研究を自ら企画し、実施し、解析を行い、国際的に発信できる臨床研究者を育成します。

2. 到達目標

- (1) 臨床上の問題を具体的に言語化し、信頼性の高い文献と比較して、解決すべき課題として提示できる。
- (2) 臨床研究でよく用いられる基本的な統計的方法・方法論の数理、適用範囲、及び限界を修得できる。
- (3) 基本的な臨床疫学・生物統計学の知識を用いて、臨床研究を企画することができる。
- (4) 臨床研究に必要な要素を、臨床の現実に応じて設定することができる。
- (5) 医療における様々な事象を適切に数値化できる。
- (6) 臨床現場から得られたデータを適切にマネジメントできる。
- (7) 臨床研究に関連する法制度や倫理を理解し、応用できる。
- (8) 生物統計学の原則を理解し、臨床現場から得られたデータに適切に応用できる。
- (9) 自らまとめた結果を、臨床の文脈の中で解釈し、関連づけ、英語で発信できる。

3. 成績評価の方法と基準

成績の評価は、本学で定められた「成績の評価基準」に基づき、到達目標に対する達成度及び修得すべき基礎知識・技能の修得度により行う。

毎週のリサーチミーティングで、研究の進行状況を評価する。(40%)

学会発表及び予演会で、研究に関連する基礎知識を判定する。(10%)

英文学位論文の作成過程で、研究に関連する基礎知識及び研究の達成度、国際発信力を総括する。(50%)

4. 教科書・参考書

「採用される医学論文の書き方」 森本 剛 著 (中山書店) 2013 年

「医学論文のための研究デザインと統計解析」 森本 剛 著 (中山書店) 2017 年

その他、研究の進捗に合わせて、参考資料などを配付する。

5. 準備学習

毎授業後には、講義内容や演習、実習内容をまとめたレポートを提出すること。(1時間以上)

6. 備考

当該年度修了時に提出する「研究計画書」、又は「研究進捗・指導状況報告書」によりフィードバックを実施する。

(第1学年・昼間開講)

【臨床研究学】

曜日	時間	期間	単位	授業区分	項目	内容	担当者	場所
月	14:10 ～ 15:25	通年	4	講義	生物統計学	生物統計学総論	大 門 教 授	カンファレンスルーム
火	14:10 ～ 16:40	通年	4	実習	生物統計学	実験計画法	大 門 教 授	研究室
水	12:40 ～ 13:55	通年	4	演習	臨床疫学	臨床研究デザイン	森 本 教 授	カンファレンスルーム
木	14:10 ～ 16:40	通年	4	実習	臨床疫学	文献抄読	森 武 内 教 助 授 教	研究室

(第1学年・夜間開講)

月	18:00 ～ 19:15	通年	4	講義	生物統計学	生物統計学総論	大 門 教 授	カンファレンスルーム
火	18:00 ～ 20:30	通年	4	実習	生物統計学	実験計画法	大 門 教 授	研究室
水	18:00 ～ 19:15	通年	4	演習	臨床疫学	臨床研究デザイン	森 本 教 授	カンファレンスルーム
木	18:00 ～ 20:30	通年	4	実習	臨床疫学	文献抄読	森 武 内 教 助 授 教	研究室

(第2学年・昼間開講)

月	14:10 ～ 16:40	通年	4	実習	臨床疫学	データマネジメント	森 本 教 授	研究室
火	14:10 ～ 15:25	半年	2	演習	臨床疫学	臨床研究企画	森 本 教 授	カンファレンスルーム
水	12:40 ～ 15:10	通年	4	実習	生物統計学	統計解析実習	大 門 教 授	研究室
木	14:10 ～ 15:25	半年	2	講義	生物統計学	生物統計学における最近の話題	大 井 門 楨 教 講 授 師	カンファレンスルーム

(第2学年・夜間開講)

月	18:00 ～ 20:30	通年	4	実習	臨床疫学	データマネジメント	森 本 教 授	研究室
火	18:00 ～ 19:15	半年	2	演習	臨床疫学	臨床研究企画	森 本 教 授	カンファレンスルーム
水	18:00 ～ 20:30	通年	4	実習	生物統計学	統計解析実習	大 門 教 授	研究室
木	18:00 ～ 19:15	半年	2	講義	生物統計学	生物統計学における最近の話題	大 井 門 楨 教 講 授 師	カンファレンスルーム